

後期・超高齢者に対する胃癌低侵襲手術の治療成績に関する研究

1. 研究の対象

2011年10月から2024年7月まで、当院で施行した低侵襲胃切除（腹腔鏡/ロボット）のうち、75歳以上の胃癌の方を対象とします。

2. 研究目的・方法

高齢者胃癌手術の意義を明らかにするため、電子カルテを用いて術後の短期・長期成績を明らかにし、後ろ向きの検討を行います。

3. 研究期間

当院研究許可日～1年間

4. 研究に用いる試料・情報の種類

情報：病歴、手術療法の治療歴、副作用等の発生状況 等が対象です。

5. 研究に用いる試料・情報の取得方法

電子カルテから上記の情報を取得します。

6. 試料・情報の公開

本研究成果については学会、論文等で報告する予定です。学会や論文で発表する際は、個人が特定される情報は削除したうえで発表を行います。

7. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には当該試料・情報の利用を行いません（利用を停止します）ので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

〒362-0806 埼玉県北足立郡伊奈町大字小室 780 番地

TEL：048-722-1111／FAX：048-722-1129

埼玉県立がんセンター 消化器外科 石井翔太

研究責任者：

埼玉県立がんセンター 消化器外科 石井翔太